

天岩戸神社

天岩戸神社は、天高原の神、天照大神を祀る神社です。西本宮と東本宮の二つの神社があります。西本宮では天照大神の幼少期の名前であるオオヒルメノミコトとしてお祀りしています。日本神話の中で、オオヒルメノミコト（天照大神）が天の岩戸屋にお隠れになり、世界が暗闇に包まれたとき、天照大神を誘い出すために八百万の神々が歌舞を繰り広げたとされる場所をお祀りしています。また西本宮からほど近くに、八百万の神々がどのように天照大神を誘い出したらいいか、神議したとされる天安河原もあります。一方、東本宮は、天照大神がお出ましになられた後、お住まいになられたとされる場所をお祀りしています。